

平成21年度全国学力・学習状況調査結果（概要）

（実施日：平成21年4月21日 対象学年：小学校6年生（1230人）中学校3年生（890人））

詳しくお知りになりたい方は、羽曳野市教育委員会のウェブサイト（11月上旬以降）をご覧ください。
教育課にお問合せください。

（電話 072-958-1111 内線 4161）

ウェブサイトアドレス：<http://www.city.habikino.osaka.jp>

羽曳野市の児童・生徒は、友だちが大好き！

小学生は、チャレンジ精神旺盛で、将来の夢や目標を持っている！

中学生は、もっと自分に自信を持とう！

そして

更に予習・復習と家庭学習に取り組もう！

早寝・早起き・朝ご飯の習慣を身に付け、地域や世の中のことに興味を持とう！

【学力にかかわる概要－全国平均との比較において－】

（教科に関する調査問題より）

【小学校 国語】

基礎的な国語の力については、と考えられるが、活用力が十分でない児童が多い。

また、ローマ字や毛筆（文字の大きさや配列に注意して書く）については、課題がある。

一方、無解答率は低く、問題に対して積極的に取り組む姿勢が見られる。

○漢字を読む「めずらしい植物を採集する」
正答率（市 85.4% 府 76.9% 国 80.0%）

◆ローマ字を読む「happa」
正答率（市 43.9% 府 52.8% 国 51.9%）

【小学校 算数】

基礎的な力についても、活用力についても全国の状況と概ね差はなく、昨年度課題のあった小数計算についても改善が見られている。

○計算問題「 $48.1 \div 1.3$ 」
正答率（市 84.2% 府 82.4% 国 80.4%）

特に、課題があった設問は、
◆「74291を四捨五入して、千の位までの概数で表したものを選ぶ」

正答率（市 63.5% 府 71.1% 国 75.8%）

【中学校 国語】

基礎的な国語力については、ほぼ習得できている。しかし、学習指導要領の「書くこと」および「言語事項」については特に課題がある。

○漢字を書く「燃料をオギナウ」
正答率（市 57.4% 府 48.3% 国 53.7%）

特に、課題があった設問は、
◆「主語に合わせて述語の部分の正しく書き直す」

正答率（市 39.1% 府 39.0% 国 49.8%）

【中学校 数学】

数学の基礎的な力については、特に課題となるのは図形領域である。

○「連立方程式」
$$\begin{cases} 2x - 3y = 1 \\ 3x + 2y = 8 \end{cases}$$
を解く

正答率（市 75.5% 府 70.5% 国 72.8%）
特に、課題があった設問は、

◆「三角形の合同の証明に必要な辺や角を書く」
正答率（市 78.8% 府 81.9% 国 85.2%）

【生活等にかかわる概要（小学6年生・中学3年生）－大阪府・全国平均との比較において－】
(児童生徒質問紙調査より)

昨年度に比べ、小学生の生活様式の改善が顕著に見られますが・・・

羽曳野市の児童生徒は

■朝食を毎日きちんと食べていないと答えた割合がとても高いです！

■特に中学生では、家の人と朝食・夕食を一緒に食べる割合が低いです！

■学校に持っていくものを確かめると答えた割合がとても低いです！

【データ】「(2) 学校に持っていくものを前日または当日朝に確かめていますか」

している⇒ (小6 市 59.3% 府 60.2% 国 65.6%) (中3 市 44.6% 府 56.4% 国 65.3%)

■ほぼ毎日携帯電話での通話やメールをしていると答えた割合がとても高いです！

【データ】「(15) 携帯電話で通話やメールをしていますか」

ほぼ毎日⇒ (小6 市 13.1% 府 15.9% 国 9.9%) (中3 市 48.2% 府 39.3% 国 31.3%)

■家で予習や復習をしていると答えた割合が低いです！

【データ】「(29) 家で学校の授業の復習をしていますか」

している⇒ (小6 市 12.8% 府 12.4% 国 17.4%) (中3 市 8.4% 府 9.7% 国 12.7%)

■家の手伝いをする小学生は、大阪府平均より多いが、中学生は少ないです！

■家で宿題をしている小学生は、全国平均より多いが、家で宿題をしている中学生は少ないです！

■地域の行事に参加していると答えた割合がとても低いです！

携帯電話・メールに使う時間が多すぎます



平成19年度からの比較で、児童・生徒の成果と課題のみられる項目は・・・

朝食を毎日食べる小・中学生が年々増加している！

ともだちとの約束を守る小・中学生が年々増加している！

難しいことでも、失敗をおそれないで挑戦する小学生は増加しているが、中学生は減少している！

新聞やテレビのニュースなどに関心のある小学生は増加しているが、中学生は年々減少してきている！

おとな（保護者・地域・学校）が責任を持って羽曳野の子どもを育てましょう！

家庭では・・・子どもと向き合い
けじめと家庭学習の習慣をつけましょう！



学校では・・・一人ひとりの
学力向上に一層取り組みます！

地域ぐるみで・・・
「早寝・早起き・朝ご飯」運動を！